

自由律俳句

おおくさ編集室選

こんな穏やかなもつたいない二月が逃げて行く  
 茶屋 長谷川由美子

まだ寒いよ春を窺っているつくしの帽子  
 茶屋 木山 輝子

メール殺に誕生日の一日が暮れる  
 神戸上 柴田 篤子

今年も歩いてろう梅匂う待合室  
 生山 渡辺 圭子

春日陽にさそわれて福寿草を見に花かぞえる  
 茶屋 岸本 治枝

早春の風に目覚めて綻ぶ白梅の暖かな  
 茶屋 木山 操子

土色へ陽射し明るくそわそわ如月の暦  
 茶屋 藤原 寿郎

夕陽が厨を覗き大根程よく煮えておる  
 茶屋 小林 道子

裏山の雪日南の地図を書く  
 印賀 久代 幹子

俳句

駄句駄句会編集室

平成や想い出多き健國日  
 神戸上 笹間 玲子

牡蠣殻並ぶ日生の海静か  
 宮内 田辺登志美

姿よき庭松映ゆる雪景色  
 豊栄 花倉美佐子

プリプリと喉元つるり日生牡蠣  
 宮内 木村篤佐子

短歌

地方よりのろしを挙げよ改革の  
 自然風土の大山の風  
 下石見 浅川 三郎

方形の白きに臥せり雲だけを  
 湧いては消ゆる今日と言う日も  
 宝谷 横谷 秀子

亡き人の郷に咲き初む谷いそぎ  
 手向けて告げる春の訪れ  
 霞 岸 尚子

編集後記

先月号では紙面の関係で、編集後記をお休みさせていただきました。今月号からまた再開させていただきます。今月は日南小・中学校の卒業式を取材させていただきました。ファイナダー越しに見る泣きながら答辞を読む姿、合唱をする姿に思わずもらい泣きしました。小学校の卒業式では、式のあと見送りをする下級生が6年生のお兄さん、お姉さんがいなくなるように寂しいのか泣いている姿が微笑ましく感じました。4月を迎えると新しい年号が発表になります。小・中学校で入学式があるほか、いよいよ「にちなん中国山地林業アカデミー」が開校します。日南町の別れも出会いも余すことなくお伝えできるよう、広報にちなんも心新たに頑張っていきます。新年度も広報にちなんをよろしく願います。

問 役場企画課 82-11115

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意志を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えていきます。

日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。サークル年会費 1500円

4月・5月の日程

4月21日(日) 14時~15時30分  
 5月19日(日) 14時~15時30分

場所 文化センター第3研究室

【お問い合わせ先】

石田由香里 (080030529933)  
 浅野 博美 (090097341887)

「4月」



左の4本の指を伸ばし右の親指と人さし指をつけて離す。(右手は月の形を表す)

「勉強」



手のひらを上に向けた両手を並べ軽く2回下げる。(本を開いて学ぶ様子を表す)

「手話」



両手の人さし指を横に伸ばして向かい合わせ交互に前に回す。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

